

—岩国土木事務所—

4 工事 5 人を表彰

建設DXや地域貢献を評価

秀建設技術者は山崎和也氏。

工事概要は道路改良。
延長220m、掘削工1CT活用。1万6400㎡、大型ブロック積工236㎡。

評価ポイントは、残土搬出に際して県道を汚さないよう仮設道路を工夫したほか、地域住民を対象とした現場見学会を開催。ICT活用のメリットを積極的に広報するなど、地域との連携が高く評価された。

令和5年度主要県道岩国玖珂線道路改良・補正（総合交付金）工事第1工区

施工業者は西山建設。優秀建設技術者は福田一郎氏。

工事概要は道路改良。延長154m、橋梁用防護柵97㎡、L型擁壁38㎡、重力式擁壁26㎡。

評価ポイントは、鉄道や県道などが近接する現場において確実な飛散防止対策を実施した点。また、清掃活動などを通じて地域とのコミュニケーションを積極的に図り、建設業のイメージアップにつながる活動を展開した。

県道徳山本郷線道路改良（市ケ原トンネル）工事

施工業者は洋林建設・森野組特定JV。優秀建設技術者は田崎靖樹氏（洋林建設）、萬野大作氏（森野組）。工事概要はNATM工

法による道路トンネル。延長1244m、幅員8.5m（車道6m）。

評価ポイントは、覆工コンクリートの品質向上や、より良い作業環境の整備に努めた点。高校生や大学生を対象とした現場見学会を積極的に実施し、将来の担い手確保に向けた取り組みも評価された。

令和5年度4年災補災河第400号錦川災害復旧工事第1工区

施工業者は森野組。優秀建設技術者は宮川正嘉氏。

工事概要は河川災害復旧。延長93.5m、大型かご工748m、コンクリート張工92㎡、根固めブロック376個。

評価ポイントは、護岸工の割付を工夫することで工期短縮と完成時の見栄えの向上を実現した点。また、3次元データを積極的に活用し、施工の効率化と高度化に取り組んだことが認められた。

正木所長は「ICTの活用や地域とのコミュニケーション、次世代への普及啓発など、各現場での創意工夫と努力に深く敬意を表する。今後も良質な社会資本整備の担い手として、技術力の向上と地域貢献に尽力してほしい」と栄誉を称えた。



正木所長（前列中央）と受賞者ら

岩国土木建築事務所（正木征利所長）は11月25日、同事務所で「2025年度山口県優良建設工事表彰」に係る表彰状授与式を開催した。今年度同事務所管内からは4工事・5人が選定された。式にはナルキ（岩国市）の山木大介社長、西山建設（同）の西山泰弘社長、森野組（同）の森野友輝弘社長らが出席したほか、洋林建設（周南市）は駒井孝信社長の代理として繁松昇取締役が出席。各社の監理・主任技術者とともに正木所長から表彰状を受け取った。受賞した優良工事および優秀建設技術者は次の通り。

令和5年度一般県道蜂ヶ峯公園線防衛道路周辺道路整備工事第1工区

施工業者はナルキ。優